

イオンのサステナブルな ライフスタイルの提案について

2021年8月30日

イオン(株)環境・社会貢献部
部長 鈴木 隆博

■ イオン脱炭素ビジョン

2040年までに、店舗、商品・物流、お客さまの切り口で脱炭素社会の実現を目指す（SBT認定・RE100・EV100）

- 店舗の省エネ&再エネ100%化
- サプライヤーとともにGHG排出量削減に着手（物流含む）
- お客さまへ脱炭素型ライフスタイルの提案

イオン店舗を中心に、
全てのステークホルダーと協働のもと、
地域全体にサステナブルの輪が広がる

住まい・移動の脱炭素化支援

① 2030年までに、大型SCの電力を再エネ100%へ切り替え



② お客さま宅のZEH化支援
(優遇金利・リフォーム)

③ お客さま宅の余剰再エネをEVを介して買取

未来の資源を守るために

【MSC、ASC認証商品の積極的な販売】



持続可能な水産物であることを示す
MSC認証、ASC認証の商品で構成した
常設コーナー
「Fish Baton (フィッシュバトン)」
を展開



MSC: Marine Stewardship Council
海洋管理協議会

資源や環境に配慮し
適切に管理された漁業で
獲られた証。

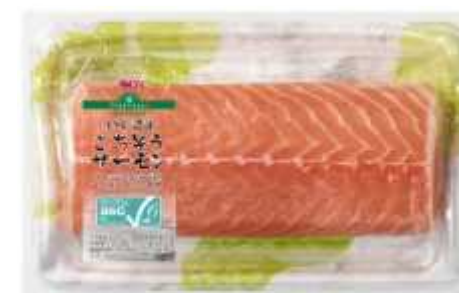


トップバリュ グリーンアイナチュラル
塩紅鮭



ASC: Aquaculture Stewardship Council
水産養殖管理協議会

環境や社会に配慮し
適切に管理された養殖業で
育てられた証。



トップバリュ グリーンアイナチュラル
ASC認証 ノルウェー産
生アトランティックサーモン

健康にも、環境にも良い食品

■ お客さまからの声の一例

- イオンでは、ベジティブなど環境配慮の商品が多く揃っているのので、よく利用している。動物性を使用せずに代替できる食品はまだまだ多くあると思う。オーガニックや添加物が少なくヴィーガンに優しい商品を増やしてほしい。
- 原材料や添加物、原産国等の詳細な情報を知りたい。
- 誰にでも分かりやすい表示をしてほしい。
- 日本中の消費者の数を考えると、個人が意識しなくとも、すでに商品が環境配慮されていれば、GHG削減やその他資源やエネルギー節減効果は絶大。
- ぜひ企業の力で、消費者の行動もアップデートを促してほしい。



オーガニック農産物・商品の拡販



従業員食堂でも大豆ミート使用メニューを展開(6月~)

